

お母さんチャレンジ

桜町小・6 山崎 旭

一学期が終わり、いよいよ夏休み
ぼくの知らなかったお母さんの一日が見えて
きた

お母さんの朝は早い
六時に起きて朝ご飯を作る
ピツと洗たく機のスイッチをオン
お姉ちゃんの弁当作り朝ご飯の片づけ
ごみをまとめてごみ捨て場へ
ピー

洗たくが終わった音が聞こえる
ベランダへ行き、洗たく物を干す

昼になった

お母さんの昼休けいは短い

お昼ご飯を作る

食べ終わったらずくに片づけ

休むことなく家の仕事部屋へ

お母さんの夕方は盛りだくさん

お姉ちゃんとぼくを習い事へ送る

洗たく物を取りこみ、たたむ

おふろの支度に夕飯の買い物

まだ終わらない

お姉ちゃんとぼくの習い事のおむかえ

夕飯を作って、食べる

家族全員の夕飯の片づけ

「夏休みは特に旭とお姉ちゃんのお世話で仕
事をする時間がない」

お母さんが言っていた意味が分かった

夏休みの残り一週間

お姉ちゃんとぼくでお母さんのやっているこ
とを

二人で協力してやってみた

やってみるといろんなことが分かった

ご飯の配ぜん

配ぜんは簡単

配る量は学校より少ない

給食当番より楽だ

配ぜんはいつでもできるな

洗たくもの

取りこむことは簡単

たたむことは難しい

大人の服は思ったより大きい

タオルは思ったよりサイズがちがう

洗たく物ってこんなに種類が多いのか

ごみ捨て

燃えるごみは重い

ごみ捨て場まで大仕事

資源ごみは分別が大変

ペットボトル

カン

ビン

トレー

中まできれいに洗う

ごみ捨てってこんなにやることが多いのか

やってみるとわかることがたくさんあった

意外と自分でもできること

意外とむずかしいこと

一回やってみると

二回目からは意外とできること

少し手伝うだけで

お母さんの時間が増えること

お母さんの笑顔が増えること

一つずつやっていけばできることが増えた
できないと思わずにやってみよう

次は何ができるかな

「ごはんを作れたらどうかね」

「じゃあまずはサラダからね」

なんだかワクワクしてきた

サラダはできる気がする

もちろん大好きなキュウリたっぷり
家族みんな喜んでくれるかな